

5班 つくし・戸沢

タイムライン作成のためのワークシート

ダム・土石流

警戒レベル	基準（どのタイミングで、どんな基準に従うか）	活動内容（誰が、どのようなことをするのか）	上田市からの避難情報発令	気象庁等の情報	住民等がとるべき行動等（上田市による）
1				早期注意情報 (警報級の可能性)	最新情報に注意 災害への心構えを高める
2	警報発令され、プラス長小雨量計連続で、150mmを超えたら、自治会長により、役員、自治消防隊役員集合	公民館開所自主避難者受入 情報収集、呼びかけ		・大雨警報 ・洪水警報 ・氾濫警戒情報	自らの避難行動を確認 ・避難場所 ・避難方法
3	つくし集会所近く 川河護岸1m水位が上がったら自治会長へ連絡 雨量・時間 (30mm) 超えたら 長小雨量計連続200mm、大雨情報	自治会長→連絡網で（たすけあいマップ）連絡 各自声かけ 避難所の開設 高齢者等避難補助	高齢者等避難	・大雨警報 ・洪水警報 ・氾濫警戒情報	●危険な場所から高齢者等は避難 高齢者等：避難を完了させるのに時間を要する住宅又は施設利用者の高齢者及び障害のある人等、及びその人の避難を支援する者
4	} 基本的に戸沢公民館避難		避難指示	氾濫危険情報	●危険な場所から全員避難
5		自主消防隊と人命・災害状況把握	緊急安全確保	・大雨特別警報 ・氾濫発生情報	●命の危険 直ちに安全確保！

課題

- ・ 3以上発生は、自治会長より消防団と連携する
- ・ 戸沢公民館以外の移動（中央公民館等）手段について
- ・ 情報の周知（自治会員）方法、LINEやサイレン、声掛け
- ・ 避難マップの作成